

2021年4月15日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 野上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問合せ先 広報IR部長 山下 圭輔
(TEL03-5209-6710)

宮崎県日向市における日向バイオマス発電所の建設について

当社は、伊藤忠商事株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:石井敬太、以下「伊藤忠商事」)、大阪ガス株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:藤原正隆、以下「大阪ガス」)、株式会社東京エネシス(本社:東京都中央区、代表取締役社長:熊谷努、以下「東京エネシス」と、宮崎県日向市の細島工業団地内において、4社の共同出資による事業運営会社「日向バイオマス発電株式会社」を設立し、バイオマス発電所を建設することを決定いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

当社は、「日向バイオマス発電株式会社」の事業運営をサポートする金融・サービス企業として、同社の出資持分25%を取得いたします。本事業では、伊藤忠商事が木質ペレット、大阪ガスグループの株式会社グリーンパワーフュエル(以下「GPF」)が国産木質チップの長期供給を行います。また、東京エネシスが、運転・保守、大阪ガス100%子会社であるDaigas ガスアンドパワーソリューション株式会社(以下「DGPS」)および東京エネシスが、オーナーズエンジニアリング業務を担当します。なお、発電所の建設および運転に要する資金の一部は、プロジェクトファイナンスにより、調達いたします。

宮崎県日向市には、大規模公共港湾である細島港が所在し、地元パートナーと共に本港を活用した効率的な燃料輸送体制を構築するとともに、各社のバイオマス発電に関する知見を組み合わせることにより、長期安定的な事業運営を目指してまいります。

当社は、国内外のパートナー企業との共創による『金融×サービス×事業』を融合したビジネスモデルを展開しており、太陽光発電をはじめ再生可能エネルギー事業にも積極的に取り組んでおります。本事業を通じて、今後とも更なる再生可能エネルギーの普及ならびに循環型経済社会の実現に貢献してまいります。

【事業運営会社の概要】

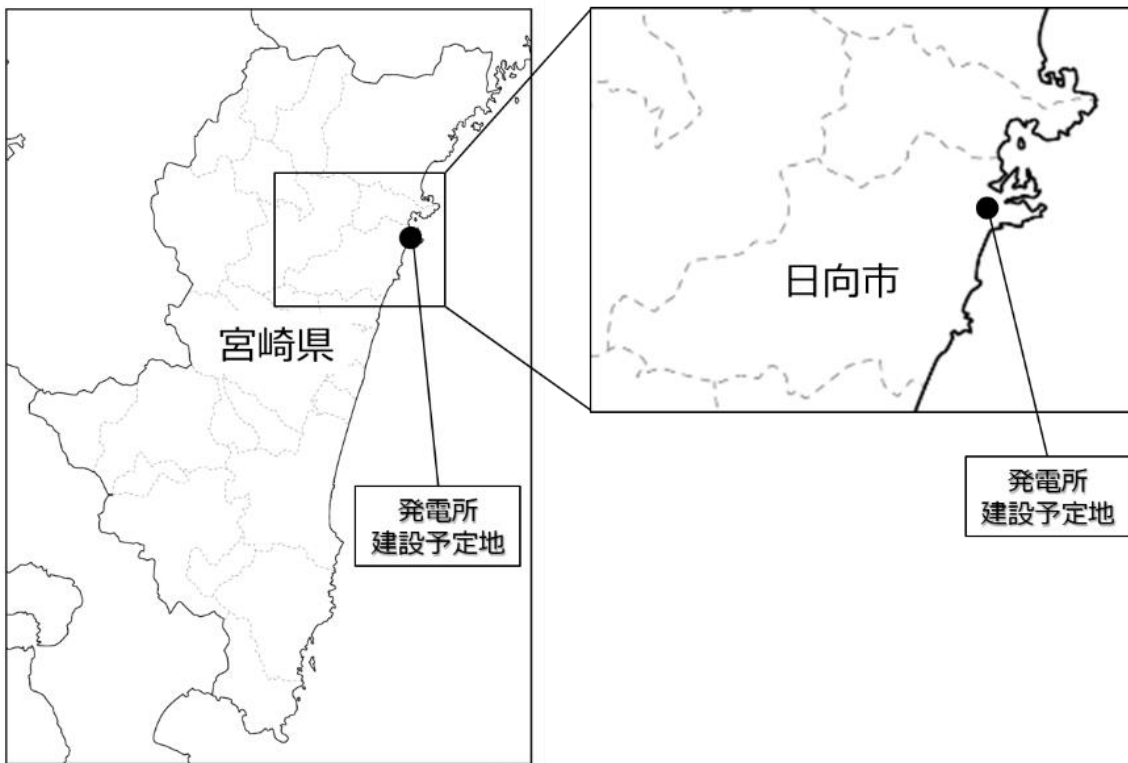
名 称	日向バイオマス発電株式会社
出 資 比 率	伊藤忠商事(35%※)、大阪ガス(35%)、 東京センチュリー(25%)、東京エネシス(5%)

※ 伊藤忠商事100%子会社(青山ソーラー株式会社)経由

【日向バイオマス発電所の概要】

建設予定地	宮崎県日向市細島工業団地内
発電容量	50MW
施工とりまとめ	三菱パワー株式会社
運転・保守会社	東京エネシス
燃料供給	伊藤忠商事、GPF
国内物流	八興運輸
オーナーズエンジニアリング	DGPS、東京エネシス
運転開始予定	2024年11月(予定)

【位置図】



以上